

第3学期始業式式辞

皆さん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りいたします。

受験生の皆さんは、大学入学共通テストまであとわずかです。体調を整え、万全の状態です試験に臨みましょう。

さて、皆さんは今年の初夢を見ましたか。中には、熟睡していて夢の内容を覚えていない、という人がいるかもしれません。

ちなみに、初夢とは、新年最初に見る夢であり、ふつう元日又は2日の夜に見る夢をいうそうです。当初は、大晦日に見る夢をさしていました。しかし、大晦日に寝ない人が多かったせいか、江戸時代中期からは元日の夜の夢をさすようになり、他の事始めが2日なので、2日夜の夢をさすようになったそうです。

また、室町時代から、宝船が描かれた絵を枕の下に敷いて寝ると吉夢を見るという風習が広まりました。いまでも、「一富士・二鷹・三茄子」といって、これらを夢の中で見ると縁起が良いと言われています。ついでですから、その由来についても説明しておきます。まず、富士は富士山の富士であり、「『不死』、『無事』で過ごせるという意味があります」。次に、「鷹は鋭い爪で獲物をキャッチしてくるので『夢を実現できる』という意味」があります。最後に、茄子は「物事を『成す』という意味」があります。語呂合わせといってしまうとそれまでですが、今でもこの風習は各地に残っています。

前置きが長くなりました。本日は、夢（DREAM）に

ついて話してみたいと思います。ところで、「あなたの夢は何ですか」と聞かれたら、皆さんは何と答えますか。おそらく、皆さんの年齢であれば、将来、なりたい職業や入りたい学校を答える人が多いのではないのでしょうか。

そもそも夢には、「睡眠中に、あたかも現実の経験であるかのように感じる一連の観念や心像。将来実現させたいと思っている事柄。現実からはなれた空想や楽しい考え。心の迷い」といった意味があります。このうち、私が先ほど述べた夢の内容は、二番目の説明に当たります。

一言で夢といっても、普段はあまり深く考えないかもしれませんが、また、夢の内容自体、年齢や自分の置かれた環境等によって変化します。たとえば、皆さんが過去を振り返った場合、小学校の時に抱いた夢と現在の夢とでは異なっているのではないのでしょうか。

仮に、夢を将来なりたい職業と捉えた場合、ある調査では、小学生男子の第1位は警察官、第2位はスポーツ選手、第3位は消防・レスキュー隊員でした。女子の第1位はケーキ屋又はパン屋、第2位は芸能人・歌手・モデル、第3位は看護師でした。高校生になると、男子の第1位は会社員、第2位は公務員、第3位はITエンジニア/プログラマーでした。女子の第1位は会社員、第2位は公務員、第3位は看護師という結果になりました。

この結果を見る限り、高校生になると、男女とも現実的な考え方をしていることが分かります。しかし、別の見方をすれば、様々な理由によって、多くの人が、当初抱いた夢をあきらめていると言えるかもしれません。もちろん、年齢を重ねるにしたがって知識や経験が増え、判断基準や考え方も変わりますから、今述べたことが全ての人に当てはまるわけではありません。また、夢の内容が変わること

自体、悪いわけではありません。

おそらく、こういった経過は、皆さんだけでなく、大多数の大人も経験していると思います。ためしに、皆さんの保護者等と夢の話をしてみてはどうでしょうか。そうすれば、皆さんが、いままで保護者等に抱いていたイメージが変わるかもしれませんし、そこから何かヒントを得るかもしれません。

私自身、60年間の人生を振り返ってみると、その時々で夢の内容が変遷しています。幼少時に抱いた夢と、高校時代に抱いた夢、そして社会人になって抱いた夢は異なります。もちろん、今も夢を抱いていますし、いずれは実現したいと考えています。

夢という言葉には、将来の目標や希望という意味合いも込められています。夢をもつことによって、活力がわいてきたり、普段の生活に張り合いが出てきたりします。また、夢を実現するための努力も期待できます。

大リーグで活躍する大谷翔平選手は、自分の夢を実現するため、高校1年次から目標達成シートにクリアすべき目標を書き込み、見事その夢を実現しました。夢を夢で終わらせるか、夢を実現するかは自分次第です。日々の積み重ね、小さな成功体験が夢の実現を後押しします。

今抱いている自分の夢を実現するため、何が必要か、何をすべきか考え、それを行動に移しましょう。皆さんの夢が現実になることを期待し、本日の話を終わります。